

5月はるたま子ども食堂

(3月と4月は中止)

C317039

黒岡宥菜

5月の子ども食堂は食料配布という形で行う

<日時>

2020年5月15日

16:00-17:00

<場所>

石浜区民館

<金額>

大人も子どもも無料

<メニュー>

- ・ごはん・レトルトカレー・ゆで卵・缶詰(サンマときのこ)・飲み物・お菓子
- ・ノート



今回は緊急事態宣言終了直後であったため、お弁当配布など調理を含むものは配布せず、東浦町の防災支援の方からの寄付やセカンドハーベスト、地域の有志の方の寄付で食料配布を行った。調理場もいつもは15人ほどと多く、また高齢者が多いため、密集した空間になってしまう。そのため、お弁当配布はせず、食料配布にした。

今回の食料配布もいつもみたいに学校で宣伝ができないため、あまりお知らせができてなく子どもや大人が来るか不安と話していたが、いつもよりは少ないが30人弱の子どもや大人が来てくれた。このような事態になる前は学校での宣伝や地域の公民館や回覧板、集合住宅の掲示板等でお知らせができていたが、緊急事態宣言中は人も外に出なく、公民館なども閉まっているため、お知らせができず、どこまで情報が届いているか分からないと話していた。

コロナ禍の子ども食堂へ参加してみて、運営者の方たちはどう子ども食堂を継続させていこうか悩んでると話していた。はるたま子ども食堂は100人くらいの子どものため、とても密集した空間になってしまう。検温や人数制限、手洗い、同じ方向を向いて食べるなどの複数の対策が必要である。しかし、子どもたちが多く、言うことも聞かない子どもが多いため、難しいと話していた。

来月は防災のかたの支援がないため、少人数で集まり調理をしてお弁当配布を行う予定と話していた。



6月はるたま子ども食堂

C317039

黒岡宥菜

6月の子ども食堂はお弁当配布という形で行った

<日時>

2020年6月19日(金)

16:30-17:30

<場所>

石浜区民館

<金額>

大人も子どもも100円

<メニュー>



お弁当…五目ご飯、キャベツ、たまご焼き、ゆで卵、しゃけフライ、ポテト、びわ
子どもにはお菓子とジュース付き

古着と野菜の配布もあった

<提供>

おかし、冷凍鮭、たまご…セカンドハーベスト

びわ…近くの動物病院

古着と野菜…地域の方から

<人数>

調理スタッフ…6名(通常時の半分ほど)

子どもと大人…80-100人ほど

※お弁当は120個ほど用意



知多メディアスから取材あり

感想

今回はお弁当配布ということでいつもと同じくらいの人数が来た。スタッフはコロナウイルスの影響も考えて通常時の半分の人数で行ったため、少しスタッフ不足であった。

16:30から開始予定であったが開始時刻よりも早く子どもたちが集まってしまったため、少し早めてスタートした。まだ、お弁当の準備が途中であったため、あわただしかった。子どもや大人は名前と学校名・学年などを伝え、子どもはお菓子とお弁当、大人はお弁当を受け取った。16:30にはお弁当120個すべて完売になってしまった。大人も子どもも普段来ない高齢者の方もたくさんの方が来てくれた。今回はセカンドハーベストと近くの動物病院、地域の方からの寄付でたくさんのお菓子や野菜があった。近くの動物病院は子ども食堂を始めた年にビワを取らせてもらったことがきっかけで毎年この時期にビワを取らせても

らっている。

また、運営者の方と話している際に、子どもたちだけでなく今回来れなかったスタッフも子ども食堂へ来たがっているという話を聞いた。今月は来れなかったが来月、コロナが落ち着いてたら行きたい、と言っているスタッフの方がたくさんいるという。子どもたちだけでなく、スタッフも子ども食堂が居場所になっていたのではないか、と感じた。来月は今回のスタッフ不足の影響を考えて、通常時の人数で行うと言っていた。

9月はるたま子ども食堂

C317039 黒岡宥菜

東浦町商工会青年部と一緒に開催。

<日時>

2020年9月22日(祝日)

<場所>

石浜区民館

<金額>

大人も子どもも 200円

<メニュー>

焼きそば、志茂川特製ミニ弁当、かき氷

<提供>

フードバンクあいち、ロータリークラブ、地域の方

<人数>

大人と子ども合わせて150人ほど(お弁当は150食用意)



今回は東浦町商工会青年部と共同で子ども食堂をした。200円で焼きそばやミニ弁当、かき氷、ミニゲームができる。例年は東浦町商工会青年部はお祭りの屋台などを出していたが、今年は新型コロナウイルスの影響でお祭りなどが開催できなかったため、はるたま子ども食堂で屋台風にして子どもたちに楽しんでもらうといった思いがあった。

当日は開催前から、子どもや大人が並んでいた。新型コロナウイルス対策予防として、検温やアルコール消毒の設置、間隔を空けて並ぶなどの対策を行った。

ミニゲームでは輪投げが行われ、入った色でお菓子などの景品が配られた。かき氷の屋台や焼きそばの屋台など今年は見られなかった屋台があり、子どもたちは楽しそうにしていることが印象だった。



11月はるたま子ども食堂

C317039 黒岡宥菜

<日時>

2020年11月20日(金)

<場所>

石浜区民館

<金額>

大人も子どもも 200円

<メニュー>

牛丼、サツマイモサラダ、ゆでたまご、みかん、柿

<提供>

セカンドハーベスト、フードバンク、ロータリークラブ、地域の方、石川歯科医院

<人数>

120人ほど(150食用意)

今回は牛肉を提供でもらったため、食育を子ども食堂で行った。テレビにYouTubeの画面を映し、数分の食育に関する動画を見てもらい、簡単なアンケートを行い、子どもたちにお弁当配布を行った。

毎月120食用意していたが、開始30分ほどで完売になってしまい、後から来た人にお弁当を渡せていない状態が続いたため、今回は150食分用意したが、今回はいつもより来る人数が少なく、少し余ってしまった。しかし、終わりの時間までお弁当配布をできたため、初めてお弁当がもらえたと言っていた子もおり、嬉しそうに帰っていた。運営者の方は160人くらい来る月もあれば、今回のように120人くらいの月もあり、毎月どれくらい的人数が来るか判断が難しいと言っていた。来てくれた子には渡したいが、多く余らせることも避けたいため、お弁当を何個作るか頭を悩ませていた。

